

未来への協働

2023年9月27日(水)
第374号

発行所 未来への協働
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX (06) 4306-3512
郵便振替 00940-8-213061
Eメール mirai_newsroom@yahoo.co.jp
発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 成田闘争 新たな視点で運動を広げる
- 3面 横山市長は殿さま? 大阪市会 傍聴記
- 4面 脱成長と陣地戦と 資本主義批判(第2回)
- 5面 マーシャル諸島 日本の占領から核実験場へ
- 6面 放射能汚染水海洋投棄がもたらすもの(その1)

紙面へのご意見、ご感想を。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。



https://kyodomirai.org

万博中止カジノを止めよ

大阪府・市が承認 7千億円のムダ遣い

大阪府知事と大阪市長が協議するトップ会議、副首都推進本部会議は、9月5日、大阪・夢洲カジノの実施協定案を承認した。6日、大阪市内で開かれた集会で、I.R.カジノに反対してきた「どないする大阪の未来 ネット」馬場徳夫さんは、実施協定案の重大な問題が二つあると話した。

一つは、夢洲の地盤沈下問題である。協定では想定を超える地盤沈下が生じた場合には、その費用を大阪府が負担することを明記した。I.R.推進局や港湾局に問い合わせると、「5年間で4メートル沈下」という想定だ。これは関西空港の地盤沈下を参考にした数値だが、ゴミの最終処分地として埋め立てられた夢洲



阪神高速淀川左岸線2期工事＝海老江下水処理場付近(大阪市此花区)／阪神高速道路のウェブサイトより転載

理由はなるというのである。もしも事業者が撤退ということになれば、後に残るのは巨額の負債だけである。

このように事業者にとっては有利で、大阪府・市にとっては極めてリスクの高い実施協定案が来るとしては、I.R.カジノを中止に追い込めることができる。もしも万博が中止になれば、売上予想額の2%を賠償金として支払わなければならないが、それは16億円程度で済む。参

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

再び戦場にさせない

11月24日 沖縄で県民大会 沖縄の全県組織「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」は、11月24日に那覇市の奥武山公園内で県民大会を開催する。1万人の参加を目指す。7月25日の設立総会では、75団体・個人が賛同。県や県議会、各政党、オー

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

closeup 不安だらけの高齢社会 効率だけ求める介護保険

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

扇状地

東京電力の福島原発汚染水の海洋投棄が問題になっていく。なぜこの十二年間、あの巨大なタンクに汚染水をためてきたのか。それは汚染水が海洋投棄できない存在だったからだ▼なぜそれが二〇二三年の八月から可能なのか。世界中が批判していることは当然だ。岸田政権がなぜ決断したのか、その根拠はわからない。しかし八月の海洋投棄開始数日前に、わざわざ日米韓首脳会談をいれ、アメリカと韓国に事前に了解を打診したのはまちがいない▼中国をはじめとして世界中から批判があったとしても、アメリカが了解してくればなんとかなると、岸田政権は考えていたはず▼バイデンも放射能汚染水の海洋投棄を何らかの形で承認したはずだ。しかしその上で重要なことは、中国の日本の海洋投棄批判が強くなっている今、アメリカの商務省長官が、いそいそと中国に訪問し、中国政府と外交関係を密にしていることだ▼アメリカは平気でしごを外す。岸田政権に未来はない。(秋)

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

「働く女性の人権センタリー」の夏の高齢社会!不安だらけの高齢社会! 介護労働と介護保険が開かれた(8月5日、働く女性の人権センタリー)。

空港争 成田反対

新たな視点で運動広げる 脱炭素 気候変動 自然体で



萩原富夫さん=9月3日、大阪市内

での経緯が詳しくわかるものになっていきました。第一に、訴えた側の空港会社が一部の土地の所在を、当初の土地許せないのは、とは異なる場所に変更していること。第二に、空港会社が提出した地主の藤崎政吉氏と市東東市さん(いずれも故人)との賃貸借契約書や図面に偽造の疑いがあること。裁判が進むと、筆跡の不一致や名前の誤字、さらには地主自身がそのような文書を交わした覚えがないという事態が明るみとなりました。追い詰められた空港会社は、「当時の責任者は死去しており、文書の入手経路等は確認できない」と、用地交渉に関する裁判所の文書提出命令を拒否し続けています。

一体なぜこのようなことが起こったのでしょうか。推測されること、空港会社が地主を買収して、土地を地主から買い取ることで解決を図ろうとしたが、最後まで畑を取り上げられませんでした。離れは農作業に必要不可欠なもので、農家にとつては大打撃です。新たにする空港会社の「認識」と地主の「主張」が食い違っていたにもかかわらず、土地の買収手続きを早く済ませたい空港会社は、地主の「主張」に合わせて、自分たちの「認識」の方を変えたのではないかと、疑惑です。これではまともな売買契約とは言えません。

次に「偽造文書」について。地主側は、自身の名前が署名されているその文書を「見た覚えがない」と全面的に関与を否認を述べました。また二酸化炭素放出や気候変動の観点からも、空港反対のより大きな運動の輪を作ることができないかと模索しているとのこと。

市東さんの農地を守るろう！ 空港機能強化反対！ 改憲阻止・岸田政権打倒！ 10・8全国総決起集会 ●10月8日(日) 正午、成田市赤坂公園(成田ニュータウン内) / 主催：三里塚芝山連合空港反対同盟

市東さんは離れと一部の畑を取り上げられました。離れは農作業に必要不可欠なもので、農家にとつては大打撃です。新たにする空港会社の「認識」と地主の「主張」が食い違っていたにもかかわらず、土地の買収手続きを早く済ませたい空港会社は、地主の「主張」に合わせて、自分たちの「認識」の方を変えたのではないかと、疑惑です。これではまともな売買契約とは言えません。

次に「偽造文書」について。地主側は、自身の名前が署名されているその文書を「見た覚えがない」と全面的に関与を否認を述べました。また二酸化炭素放出や気候変動の観点からも、空港反対のより大きな運動の輪を作ることができないかと模索しているとのこと。

市東さんの農地を守るろう！ 空港機能強化反対！ 改憲阻止・岸田政権打倒！ 10・8全国総決起集会 ●10月8日(日) 正午、成田市赤坂公園(成田ニュータウン内) / 主催：三里塚芝山連合空港反対同盟

成田空港の敷地内で闘い続けている市東孝雄さんを支援する集会在、9月3日、大阪市内で開かれました。主催は三里塚関西実行委員会。コロナ禍の影響で、1年4カ月ぶりの三里塚集会でしたが、2月の強制執行という大きな動きがあった後の集会ということで、参加者の関心の高さがうかがわれました。約束反故にした空港会社

最初に、一瀬敬一郎弁護士から裁判闘争についての包括的な説明がありました。配布された資料には詳細な年表が掲載されており、これまで

「耕作権裁判」。この裁判は、空港会社が市東さんの耕している土地を不法耕作地であると、明け渡しを求めたものです。しかし長い裁判闘争の中

一体なぜこのようなことが起こったのでしょうか。推測されること、空港会社が地主を買収して、土地を地主から買い取ることで解決を図ろうとしたが、最後まで畑を取り上げられませんでした。離れは農作業に必要不可欠なもので、農家にとつては大打撃です。新たにする空港会社の「認識」と地主の「主張」が食い違っていたにもかかわらず、土地の買収手続きを早く済ませたい空港会社は、地主の「主張」に合わせて、自分たちの「認識」の方を変えたのではないかと、疑惑です。これではまともな売買契約とは言えません。

次に「偽造文書」について。地主側は、自身の名前が署名されているその文書を「見た覚えがない」と全面的に関与を否認を述べました。また二酸化炭素放出や気候変動の観点からも、空港反対のより大きな運動の輪を作ることができないかと模索しているとのこと。

市東さんの農地を守るろう！ 空港機能強化反対！ 改憲阻止・岸田政権打倒！ 10・8全国総決起集会 ●10月8日(日) 正午、成田市赤坂公園(成田ニュータウン内) / 主催：三里塚芝山連合空港反対同盟



羽柴修弁護士

や政策を国会、議会で審議することなく、「閣議決定」で突破する手法を通常化した。岸田政権もそれに倣い、国や国民の安全にかかわる重大事案である「安全保障戦略」は東アジアの緊張関係を高め、日本が戦争をする危険性を飛躍的に高める。印象に残った。「マッチ擦るつかのま海に霧ふかし身捨つるほどの祖国はありや(寺山修司)」「戦争が廊下の奥に立つてゐた(渡辺白泉)」「じわじわと、それから一気に」(『日はまた昇る』へミングウェイ)。(石塚 健)

岸田政権の軍拡に、市民、地域からは異議申し立ての声が上がっている。「敵基地攻撃能力備」という、「安保3文書」は本来に必要か？ 安保要か？ 安保3文書を説き解く「学習会が、約80人が集まって開かれた(9月16日、芦屋「九条の会」主催、芦屋市内)。講師は弁護士の羽柴修さん(兵庫県弁護士9条の会)。

安倍政権は重要方針を取り巻く安全保障環境を尊重しない。増税し、文

や政策を国会、議会で審議することなく、「閣議決定」で突破する手法を通常化した。岸田政権もそれに倣い、国や国民の安全にかかわる重大事案である「安全保障戦略」は東アジアの緊張関係を高め、日本が戦争をする危険性を飛躍的に高める。印象に残った。「マッチ擦るつかのま海に霧ふかし身捨つるほどの祖国はありや(寺山修司)」「戦争が廊下の奥に立つてゐた(渡辺白泉)」「じわじわと、それから一気に」(『日はまた昇る』へミングウェイ)。(石塚 健)

人権軽視する軍拡国家

「NAGASHIMA」がくりの証言』

映画『NAGASHIMA』がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を

「NAGASHIMA」がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を

「NAGASHIMA」がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を

打ち捨てられた人々

「NAGASHIMA」がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を

「NAGASHIMA」がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を

「NAGASHIMA」がくりの証言』は、ハンセン病政策の誤りを重く投げかけます。

私はハンセン病問題にかかわって、まだ5年ほど。ハンセン病の後遺症で手の障害と視力の障害を負った元患者の人たちが、舌を



上映日時 10月15日(日) 13:15、15:30、18:00

会場 神戸映画資料館/JR、地下鉄「新長田」下車南へ8分(アスタくにつか1番館北棟2階) 料金 1000円(申し込み「神戸映画資料館」電話 078-754-8039)

10:30、18:00、水・木(休館) / Eメール: info@kode-eiga.net

大島秀夫 大島美智子

寄稿 社会を変える市民運動 (下)

市民と政党の新しいあり方

連帯兵庫みなせん 代表世話人 松本 誠

私たちはいま、漂流し、惨敗の選挙が続いても、野党共闘への回復の兆しは見えない。そもそも立憲野党の主力である立憲民主党と共産党が野党共闘への執着心を持たず、野党がバラバラのままでは市民と野党の共闘はあり得ない。このままでは以降の政治の変遷も視野に入れながら、私たちが

「市民と野党の共闘」は、いったん「店じまい」するしかないのではないか。 英、仏、独、伊をはじめ、激しい政党の盛衰が政権の流動化現象を生み出し、政党のあり方や民主主義のあり方も含めて、新しい政治と社会へ向けられた共和党も、政権基盤の危ういバイデン民主党も土台が揺れ動いており、もはやかつての2大政党時代の面影は消え失せている。

「野党間の候補者調整、可能な限りの一本化」の可能性は潰れることも視野に入れねばならない。 世界はウクライナ戦争も含め、新たな「国際秩序と政治体制」のあり方をめぐる大きく動いてきている。こうした動きに自

「野党間の候補者調整、可能な限りの一本化」の可能性は潰れることも視野に入れねばならない。 世界はウクライナ戦争も含め、新たな「国際秩序と政治体制」のあり方をめぐる大きく動いてきている。こうした動きに自

2大政党時代の終焉

私たちが選挙総括の都度触れてきたテーマの一つは、「市民と政党との関係を新たにしていく」ことだった。私たちは立憲野党との連携と共闘をめざすが、単なる「野党の応援団」ではない。

政治と社会の流動

岸田政権の支持率低迷と相次ぐ不祥事などから年内の解散総選挙は遠のき、来年9月末の自民党総裁選後の秋から年末解散・総選挙も取りざたさ



る関係性を築

9月9日(土)朝夕は少し涼しいが、日中は暑い。今日は三線、ギターでの演奏、歌があり賑やか(写真下)。「辺野古旅情」に気持ちを入れ、ヤンバルの、やさしい辺野古の海のサンゴ礁と...。ギター演奏と「いつまでも俺たちを舐めてるんじゃないぜ。叛逆の歌を唄うんだ」と力強い歌、周りで初老の男性が「なんの

9月9日(土)朝夕は少し涼しいが、日中は暑い。今日は三線、ギターでの演奏、歌があり賑やか(写真下)。「辺野古旅情」に気持ちを入れ、ヤンバルの、やさしい辺野古の海のサンゴ礁と...。ギター演奏と「いつまでも俺たちを舐めてるんじゃないぜ。叛逆の歌を唄うんだ」と力強い歌、周りで初老の男性が「なんの

「米国に物を言わないと」

酷暑の辺野古神戸行動

署名?」と聞いてきた。説明すると署名してもらった。幼子連れの女性も「沖繩には関心があ」と快く署名。若い男性は「中国が攻めてきたら沖繩が危ない。しかしアメリカが煽っている」と言い署名は、なし。初老の夫婦にチラシを渡して説明するが「基地は必要」という意見だった。

9月16日(土) 残暑というより酷暑。今日は積り、署名してくれそう。 (なかい)



9月12日、2025大阪・関西万博推進特別委員会をするため大阪市の(市役所本庁舎内)に傍聴に行った。傍聴はずいぶん前に1回行っただけだったので手続きはうる覚えだったが、とにかく会議が始まる30分前に受付に行った。ちなみに本会議は午後2時からで、委員の方は午後1時からである(15日の本会議開会の傍聴に行った時に初めて分かったことだが)。

声

「横山市長は殿さま?」

大阪市会 特別委 傍聴して驚いた

最初に万博の進捗状況について担当者から説明があり、質疑に入った。



大阪 市役所

「横山市長は殿さま?」 投げた。 博の進捗状況について担当者から説明があり、質疑に入った。詳しく知りたい方は大阪市のホームページに録画がアップされているので見てほしい。質問者はほとんどが「お前は殿さまか」と心の中で毒づ

いかにしてパビリオンの建設を促進するか、万博の気運を盛り上げるかと、観覧客をスムーズに輸送するか、工事車両の交通渋滞を緩和するかなど、いろいろな質問事項が分かっていても、「お前は殿さまか」と心の中で毒づ

(堀ちえ子)

論考

脱成長と陣地戦と

マルクス以降の資本主義批判(第2回) 掛川 徹

通貨政策の難しさ

通貨論ほど個別政策次元で論じるのが難しい分野はない。通貨政策はブルジョア的には素人が口出ししてはならない専門家の領分とされ、左翼業界では金という「一般商品」の分析をもって事足りるとされたため、既成政党や学会いずれの次元でも空白に近い。最近「国家は無制限に通貨を発行できる」というMMT理論(Modern Monetary Theory)が流布されているが、金融市場の信用を失えば通貨が暴落することは明らかで、素人目に見てもその胡散臭さは拭いがたい。こんな暴論が飛び出すほど通貨論は社会的に未消化だということであろう。シュトレークが通貨について優れた歴史的分析を提示しているが(※4)、これによれば様々な社会的圧力の複合した結果が今日の金融システムであり、容易な糸口をつかめないことがよくわかる。

資本主義の未来予測

ウォーラーステインによれば、未来予測は困難でも、一般的な傾向は抽出できる。資本主義の歴史的境界は、利潤率が高まると回復する兆しを見せない点に明らかだ(※5)。これは数多くの著名な識者が共通して指摘する事柄でもある。資源の希少性などを要因に挙げる場合もあるが、いざれにせよ利率の低下は拡大再生産の不可能性を示し、まして人口が減少する日本社会でこれ以上の経済成長は不可能だ。一般的に「脱成長」と言われているが、成長を前提としない経済・社会システムを一からつくる必要がある点で資本主義に批判的な論者の意見は一致する。ただし、具体的はどうすることが「脱成長」なのかという点では、細かい提起はいくつかあるものの、ほとんどの人にとってよくわからないのが正直なところであろう。



「脱成長」に向けた提言をまとめる段階にはないと思うが、否応なく新しいシステムの構築を迫られる局面は存在する。ウォーラーステインは、ブルジョア革命で資本家が封建貴族を打倒したの

ではなく、貴族階級がブルジョアジーに変身したのだと指摘した。同じようにブルジョア社会もまた、利潤率の低下という現実の規定されて、資本家が資本家ではない何者かによっていく可能性があるというのだが(※6)、実際、私たちのまわりでそういう傾向を観察することができる。アメリカで「多元的共有財産」の展開が進んでおり、労働者株式所有企業(E SOP)がすでにGNPの10%におよぶといわれている。GNPの10%に紹介し(※7)。日本でも似たような動きが進んでいる。昨年施行された労働者協同組合法の含意は、もはや利潤が上がらな

い分野を営利企業は担えないが、社会の存続に欠かすわけにもいかない領域は住民が自力で勝手にやってくれ」ということであろう。現在は主に介護や清掃が対象とされているのだが、地方公共交通なども軒並み赤字だとしきりに報じられている。これも何らかの形で公営化しない限りもたないだろう。実は日本でもっとも協同化が求められているのが農業分野ではないかと最近私は思っている。農産物市場が自由化された現在、構造的に農業では儲からないため、農家の事業後継が困難になっている。日本の農業と農村は崩壊の縁にある、と危機感に駆られた全国の農協・自治体の職員が、私有財産相続の限界を超えて次世代に農地と農業経営を継承するため、就農希望者と農地のマッチング、法人化を通じた農地の共有と継承に全力で取り組んでいるという(※8)。

資本が放棄した領域を社会的企業が埋めていく「連帯経済」の動きは世界的に共通する。もともと儲からない領域なので容易なことではないが、われわれも日本の条件に即した「陣地戦」を通じて資本が撤退した領域に歩を進めることが求められている気がする。アメリカペロウィッツは「スモールd(地方レベルの民主主義)が広がれば「ラージD(国政レベルの民主主義)が見えてくると言ったが(※9)、日本では「日米経済対話」がワークが広がれば次のステップも自ずと見えてくるのではないだろうか。

米覇権システムと「平和憲法」

利潤率低下の別の表れでもあるが、アメリカを中心とした覇権システムは揺らぎが今日多くの問題の起点となっている。(第1回)で論じた通貨・金融問題も、具体的な次元で語れば基軸通貨ドルの世界支配問題であり、世界中の富を米国に還流させるアメリカ中心の金融システムという問題である。日本は日米構造協議でアメリカに言われるがまま金融市場を開放してきたのであり、小泉政権で焦点化した郵政民営化にしても、アフラックやゴールドマン・サックスの要望を受けた米政府の「年次改革要望書」で郵政民営化を強く要求したことが最大の動因だった。

「新しい戦前」にさせないために
—大軍拡と増税を許すな!

インフォメーション
10月15日(日) 第17回反戦・反貧困・反差別共同行動in京都 変えよう!日本と世界 「新しい戦前」にさせないために —大軍拡と増税を許すな!
●午後2時、
●京都・円山野外音楽堂(祇園・円山公園内)
講演:金平茂紀さん(ジャーナリスト)
発言:小峰ひずみさん(平成転向論)
重信房子さん(元・日本赤軍)
主催:反戦・反貧困・反差別共同行動in京都実行委員会
10月21日(土) とめよう!戦争への道 めざそう!アジアの平和 2023秋関西のつどい
●午後1時50分、
●エルシアター(エルおおさか2F)
(京阪電車・大阪地下鉄天満橋駅下車)
講演:山城博治さん
布施祐仁さん
主催:実行委員会
10月28日(土) 「骨格提言」の完全実現を求める 2023大フォーラム
●午後1時開始
●群馬会場:Gメッセ群馬小会議室303号会議室
●兵庫会場:尼崎市女性センタートレビエ・ホール
●東京会場:三鷹産業プラザ 703/704 / 705会議室

に即した「陣地戦」を通じて資本が撤退した領域に歩を進めることが求められている気がする。アメリカペロウィッツは「スモールd(地方レベルの民主主義)が広がれば「ラージD(国政レベルの民主主義)が見えてくると言ったが(※9)、日本では「日米経済対話」がワークが広がれば次のステップも自ずと見えてくるのではないだろうか。

「新しい戦前」にさせないために
—大軍拡と増税を許すな!

のか」
(※5) I:ウォーラー号に再録
(※8) 「後継者難にあふ未来はあるか」(唯学書 打聞策となるか) 『未来への協働』357号
(※6) ウォーラーステイン『脱II社会科学 一九世紀パラダイムの限界』(藤原書店)
(※7) 『アメ憲法より大切な「日米地力での『多元的共有財産』の拡大』(同)、吉田敏浩『日米合同委員「未来へ」の研究』(同)など。

社会からの差別

「性売買を法律で禁止なんてするから、罪のない普通の女性や子どもたちが性犯罪に遭う。そうならないために性売買を合法化したらいい」と平気で語る人たちがいる。ムンチの女性たちは怒って抗議する。「親に殴られて育ち、男にだまされてレイプされ、売られたことがなかったら、私たちも『普通の女』になれたらう」。

その通りである。彼女たちに何の罪があるというのか。罪があるといえは買春する男たちにこそある。しかし社会はそれには寛容である。この世で一番気楽にぞんざいに扱ってよい相手が性売買女性であり、「汚らしい売女」と罵る男たちが、性売買は必要悪だという。男たちは単純に性欲だけで訪れるのではなく、支配欲や自己顕示欲の発散として売春店に来るのだ。腐敗せる現代資本主義社会、格差社会の矛盾の集積場であると言える。

ない」と、そこに目的がある。

日本由来の性搾取

日本の性売買は自由意志でおこなわれ、暴力的搾取はないと思っている人も多いが、実は日本の性売買の現状も韓国と変わらないし、そもそも韓

男たちの支配欲と自己顕示欲

『無限発話』 買われた私たちが語る性売買の現場 (4)

新・私のジェンダー考 (15) 当間弓子

国の性搾取「文化」は日本に由来している。

性売買業者が女性を支配する最も根強い方法に、さまざまな名目で女性に借金を追わせ、返済まで廃業できなくさせる前払金のシステムがあるが、これはもともと日本の公娼制度の前借金を踏

襲している。この7月に来日されたムンチのメンバーが新宿歌舞伎町を歩き、性産業があふれている様を見て驚愕したと語った。無料案内所という名の性売買斡旋紹介所が各所に堂々とある。「コラボ」代表の藤夢乃さんからも発言があった。集会参加者の世間的無知やあいまいさを絶対許さないと私たちに糾弾があった。ムンチのメンバーの発言に対して「参加者が笑ってはいけないところだ笑った」「ど本は男はケチでしかもヘンタイが多い」とユーモアを持って、しかし事実を語られ、つい日本人参加者は自嘲的に笑ってしまった。

日本でも昨年『灯火』という反性搾取の立場に立つ性売買経験当事者グループがようやく誕生した。韓国のムンチとオンラインで日常的に連絡・交流している。7月10日の大阪集会にも『灯火』のメンバーが発言された。どことなくまだ幼さが残る肩をふるわせ、言葉に詰まりながらの発言は参加者全員の胸を打った。「知らなかった」では済まされない。『灯火』につながり、虐待や性被害・貧困の10代

『マーシャル諸島』

終わりなき核被害を生きる

竹峰誠一郎・著

新泉社2015年刊 2600円＋税



見えない核被害者

1954年3月1日、中部太平洋マーシャル諸島付近で操業中の日本のマグロ漁船第5福竜丸がアメリカの水爆実験(ブラボ作戦)に遭遇して被曝した。船員の久保山愛吉さんが亡くなり、それをきっかけに日本の原水爆禁止運動が広まっていった。だが、その時、核実験場に

された太平洋諸島の人びとの存在は日本人の視野に入っていないだろうか。日本は第一次大戦中の1914年にドイツ統治下の太平洋諸島を占領し45年まで支配した。住民は日米戦争に巻き込まれ多くの犠牲を出した。戦後、国連信託統治下におかれ米

日本の占領の終わりは 核実験の始まりだった

きてきた住民は生活を根こそぎ奪われ、健康をむしばまれ、他の島への移住や時には帰島を強制された。米国が行う検診は、治療ではなく「貴重な核実験場とされた。そこで何が起きていたのかは、米軍管理による地域全体の隔離政策によって世界の目から隠されてきた。今、マーシャルの人びとは、核汚染水海洋放出に「太平洋を核のゴミ捨て場にするな」と国会決議をあげ、反対している。

「核の遊び場」「真珠の首飾り」と称されるマーシャル諸島。米国はその中のビキニ環礁、エニウェトク環礁を核実験場を選び、46年7月から58年まで計67回の原水爆実験を行った。これは広島型原爆の7千発以上に相当する。太平洋地域では96年まで、米英仏3国による合わせて300回の核実験が行われていた。自然と共に生

日」から「核のサバイバーの記念日」となった。核被害者団体の中心で活動してきた女性たちの要求からだった。著者は1998年学生時代に初めてのマーシャルを訪問した。それから15年、時には数カ月、住民と生活を共にしながら証言を聞き取っていく。一方で加害側の米公文書を探検、分析し、それを証言と重ねて「隠された核実験の真実」に迫っていく。本書はその博士論文を改訂し単行本としたもので450頁の大部であるが、「見えない、見えてこなかった核被害」という意味ではない、加害責任を追及し、たたかい続ける決意が込められていると著者はいう。70年代初め、彼らは日本の原水禁運動と出会い、世界大会にも参加して核被害を自ら国際社会に開いていった。これは「ビキニを忘れ、『唯一の被爆国』に絡め取られていた日本の運動の質的転換でもあった。その経緯が詳しく述べられている。

三里塚の産直野菜 焼きナスのポイント 美味しい焼きナス作り方。ナスのお尻からヘタに向けて割りばしを通して、穴を開けてから焼く。穴から水分が出て、皮が破れず、旨味が逃げない。皮がパリパリになるまで焼くと、軽く揉むだけで皮はすぐとれる。(淡)



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週「お試しセット」あり。(お問い合わせ) TEL/0799-72-5242 関西美 E-mail/ kanjitsu_mail@yahoo.co.jp

トガシさんの「沖縄便り」(65)

語り継ぐべく

命(ぬち)かぎり

「県民はかく闘えり」 交省は22年4月、不承認と後世に語り継ぐべくと命かぎり

9月5日、玉城デニー

知事に、このような激励のファックスを送った。辺野古新基地の埋め立て予定地区、詳しく言えば自然豊かな大浦湾側は軟弱地盤。7万数千本の杭を打ち込んで地盤を改良しなければならぬ。

「本件上告を棄却する」

そこで防衛局は県に設計変更を申請した。県は選挙・県民投票などで県民世論が反対であること、自然破壊などの理由を付けて不承認とし、許可しなかった。対して国

見ると、防衛局と沖縄県のやり取りだけが書かれ、中身には触れていない。しかも、「知事が国の裁判に従わないと、地方自治法違反で国が不安定な状況に置かれ、紛争解決が困難になる」とまで書いてある。

新聞の横見出しは大き

く「辺野古 県敗訴確定」、縦見出しには「県、承認に法的義務を負う」とあり、私たちが不安に陥れている。県幹部の「承認やむなしか」の見通しも載せている。県は、まだ

闘えるのか? 裁判の結果に対する知事の判断を引き延ばすことも可能だが、限界が来るだろう。

国が代執行に打って出るかもしれない。では、別件を見つけ再度不承認をすることはどうだろう



BREAKING NEWS 地盤の改良工事めぐり 最高裁「辺野古訴訟」沖縄県が敗訴

沖縄県の敗訴を速報で伝えるテレビニュース(9月5日)

けた」からと言って止めるわけにはいかない。今回は、最高裁の判決を前にした金曜日と、判決が出た翌火曜日の2度、緊急に集会を持った。2度目は主催者発表で700人が県民広場で抗議した。玉

オール沖縄は、緊急アクションとして、玉城知事に激励のメッセージを送る緊急アクションを呼びかけている。(富樫 守)

まい う言葉の悪辣さを感じる。(ち) / 「歴史戦」の台風の目は教科書。「新しい教科書をつくる会」が転換点だった。教育現場から洗脳は始まる。(や) 間さんの新シエンダー考、世界で戸籍制度を残しているのは「中国、台湾、日本の3カ国だけ」にびっくり。(お) / 関東大震災時の朝鮮人虐殺を認めない政府が言う「我が国は法治国家」とい

県民の意思は変わらず

か。これも見つけること

どうなるのか。知事の権限で止められるものは無くなるかもしれない。だが辺野古の闘いは、県民大衆の意思があれば続

瀧 ノスタルジア

渡辺信雄

熱波の街を 逃れて 記憶の中の故郷の 山奥へ行く

父である瀧が在り 滝壺で 母は白くほとばしるものを受けていた

二人は 天へ召したが 瀧は動かずに そこに立ち尽くしていた 瀧音の響き 遠く近く 修験者が登った山道を 這い上がる どこからか落ちてくる 石を除け 滑りつつ 踏み止まる 霊気が 漂い 降りてくる 朧に 霊気を入れる 日々 朧は己を洗い続けている

まい・しょっと (60)



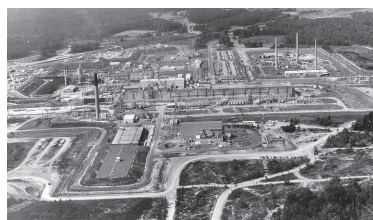
阪神タイガース 18年ぶりのセリーグ優勝に関西が沸き立つ。岡田監督の采配を支えた「パイナップルアメ」にも注目が集まった。試合中8個は口にしましたという。製造元によると、9月現在の売れ行きは例年の倍、インターネット通販に注文が殺到しすぎ、申し込みサイトは閉鎖中…。(taro)

海洋投棄がもたらすもの

放射能汚染水

「もしも日本が中国と戦争になれば、日本人の大半は餓死する」と言われるほど、中国への食品輸入の依存度は大きい(食

母の実家の理髪店では、住み込みで働いていた従業員を食へさせていくことができず、田舎に返した。そこで餓死して



サバンナ・リバー核施設

品分野に限ったことではないが、私が子ども頃、母は食

この連載では、放射能汚染水の海洋投棄の犯罪性と日本の食糧自給率の破滅的な低さについて考えていきたい。

モルタル固化

1回目の汚染水の海洋投棄は、9月11日正午過ぎに完了した。投棄したのはタンク10基分

もしも中国と戦争になれば

代替案の一つはモルタル固化方式だ。この方法は米サウスカロライナ州の核施設(写真右)で採用されているもので、放射能汚染水をセメントと砂でモルタルにして永久に固めるというものだ。こうすれば海への流出はなく、環境への影響が最も少ないといわれている。(モルタルは砂と砂利を混ぜるコンクリートとは違う。)想田ひここ